



2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月15日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 大光銀行
 コード番号 8537 URL <http://www.taikobank.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 石田 幸雄
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営管理部長 (氏名) 相場 実
 定時株主総会開催予定日 2020年6月24日 配当支払開始予定日 2020年6月25日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月24日 特定取引勘定設置の有無 無
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (報道機関向け)

TEL 0258-36-4111

2020年6月25日

無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	22,950	1.9	2,635	△33.1	1,147	△55.5
2019年3月期	22,506	5.7	3,942	△18.1	2,579	△27.4

(注) 包括利益 2020年3月期 △7,943百万円 (—%) 2019年3月期 △537百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	経常収益経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	120.74	119.60	1.4	0.1	11.4
2019年3月期	271.92	269.59	3.1	0.2	17.5

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 8百万円 2019年3月期 35百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	1,538,859	73,141	4.7	7,629.82
2019年3月期	1,547,025	81,511	5.2	8,530.38

(参考) 自己資本 2020年3月期 72,532百万円 2019年3月期 80,930百万円

(注) 「自己資本比率」は(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	△647	△12,460	△607	90,865
2019年3月期	44,927	△3,486	△600	104,580

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00	474	18.3	0.5
2020年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00	474	41.4	0.6
2021年3月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00		33.2	

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,560	△9.5	1,400	△5.6	870	17.2	91.55
通期	18,830	△17.9	2,490	△5.5	1,430	24.6	150.49

(注) 新型コロナウイルスによる感染拡大の影響につきましては、算定が極めて困難なことから、上記業績予想には織り込んでおりません。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2020年3月期	9,671,400 株	2019年3月期	9,671,400 株
2020年3月期	164,933 株	2019年3月期	184,107 株
2020年3月期	9,502,017 株	2019年3月期	9,487,361 株

(参考)個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	22,591	1.9	2,587	△32.6	1,131	△55.3
2019年3月期	22,150	5.7	3,842	△18.9	2,532	△28.0

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	119.04	117.91
2019年3月期	266.97	264.69

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	1,537,873	73,028	4.7	7,662.40
2019年3月期	1,545,741	80,906	5.2	8,509.27

(参考) 自己資本 2020年3月期 72,842百万円 2019年3月期 80,730百万円

(注)「自己資本比率」は(期末純資産の部合計-期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2021年3月期の個別業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,380	△9.6	1,360	△7.4	860	16.6	90.50
通期	18,460	△18.2	2,430	△6.0	1,410	24.6	148.38

(注)新型コロナウイルスによる感染拡大の影響につきましては、算定が極めて困難なことから、上記業績予想には織り込んでおりません。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は、決算短信に添付しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13
4. 個別財務諸表	14
(1) 貸借対照表	14
(2) 損益計算書	17
(3) 株主資本等変動計算書	18
5. その他	20
役員の異動	20

(参考資料)

2019年度決算説明資料

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済を顧みますと、輸出や生産に弱さが続くなか、高い水準で推移した企業収益や雇用・所得環境の改善を背景に個人消費の持ち直しが続くなど、景気全体としては緩やかな回復が続きましたが、年度末にかけて新型コロナウイルス感染症の影響により景気は大幅に下押しされ、厳しい状況が続いています。

当行グループの主たる営業基盤である新潟県の経済につきましては、輸出や生産に弱さがみられるなか、設備投資の増加や個人消費の緩やかな回復が続き、景気全体としては回復が続きましたが、新型コロナウイルス感染症に伴う不確実性が急速に高まり、回復が滞る状況になっております。

(当期の経営成績)

当期の連結経営成績につきましては、以下のとおりであります。

当行グループの経常収益は、その他業務収益やその他経常収益が増加したことなどにより、前年同期比4億44百万円増加の229億50百万円となりました。経常費用は、その他業務費用やその他経常費用が増加したことなどにより、前年同期比17億51百万円増加の203億14百万円となりました。

以上の結果、経常利益は、前年同期比13億7百万円減少の26億35百万円となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、前年同期比14億32百万円減少の11億47百万円となりました。

報告セグメントごとの業績につきましては、以下のとおりであります。

① 銀行業

当行単体の経常収益は、国債等債券売却益の増加などによりその他業務収益が増加したほか、株式等売却益の増加などによるその他経常収益の増加などから、前年同期比4億41百万円増加の225億91百万円となりました。経常費用は、国債等債券償却の増加などによりその他業務費用が増加したほか、貸出金償却の増加などによるその他経常費用の増加などから、前年同期比16億97百万円増加の200億4百万円となりました。

以上の結果、経常利益は、前年同期比12億55百万円減少の25億87百万円となりました。

当期純利益は、前年同期比14億1百万円減少の11億31百万円となりました。

② その他

当行グループは、報告セグメントが銀行業のみであり、当行グループの業績における「その他」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。なお、「その他」にはクレジットカード業務等が含まれております。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における主要勘定の残高につきましては、以下のとおりであります。

預金等(預金+譲渡性預金)は、公金預金の減少などにより、前年同期比98億69百万円減少し、1兆3,630億12百万円(減少率0.7%)となりました。

貸出金は、消費者ローンが増加したことなどにより、前年同期比98億58百万円増加し、1兆598億2百万円(増加率0.9%)となりました。

有価証券は、前年同期比70億20百万円減少し、3,466億56百万円(減少率1.9%)となりました。

純資産は、利益剰余金の増加があったものの、その他有価証券評価差額金の減少などにより、前年同期比83億70百万円減少し、731億41百万円(減少率10.2%)となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

連結キャッシュ・フローの概況につきましては、以下のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、譲渡性預金の減少などにより6億47百万円の流出(前年同期は449億27百万円の流入)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の取得などにより124億60百万円の流出(前年同期比89億74百万円の流出増加)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金などにより6億7百万円の流出(前年同期比7百万円の流出増加)となりました。

これにより当連結会計年度末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末比137億15百万円減少し、908億65百万円となりました。

(4) 今後の見通し

2021年3月期の通期の業績見通しにつきましては、連結の経常収益は188億30百万円、経常利益は24億90百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は14億30百万円を見込んでおります。

また、当行単体の経常収益は184億60百万円、経常利益は24億30百万円、当期純利益は14億10百万円を見込んでおります。

新型コロナウイルスによる感染拡大の影響につきましては、算定が極めて困難なことから、上記業績見通しには織り込んでおりません。

今後、状況の進展や事業の進捗を踏まえ、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行グループは、国内の同業他行との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
現金預け金	104,580	90,865
商品有価証券	0	—
金銭の信託	7,914	7,979
有価証券	353,676	346,656
貸出金	1,049,944	1,059,802
外国為替	2,200	2,138
その他資産	13,000	13,201
有形固定資産	16,565	16,609
建物	5,306	5,380
土地	10,424	10,491
リース資産	326	277
建設仮勘定	111	22
その他の有形固定資産	397	438
無形固定資産	695	610
ソフトウェア	614	543
ソフトウェア仮勘定	15	3
その他の無形固定資産	64	64
退職給付に係る資産	788	1,098
繰延税金資産	59	2,525
支払承諾見返	2,042	2,070
貸倒引当金	△4,442	△4,699
資産の部合計	1,547,025	1,538,859
負債の部		
預金	1,306,647	1,322,568
譲渡性預金	66,234	40,443
コールマネー及び売渡手形	610	652
債券貸借取引受入担保金	34,386	36,646
借入金	36,400	50,200
外国為替	7	—
その他負債	14,500	9,923
賞与引当金	646	645
役員賞与引当金	17	—
退職給付に係る負債	255	353
睡眠預金払戻損失引当金	503	445
偶発損失引当金	98	96
利息返還損失引当金	3	5
繰延税金負債	1,477	—
再評価に係る繰延税金負債	1,681	1,665
支払承諾	2,042	2,070
負債の部合計	1,465,513	1,465,718

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	8,208	8,208
利益剰余金	51,939	52,638
自己株式	△467	△418
株主資本合計	69,680	70,428
その他有価証券評価差額金	8,986	403
土地再評価差額金	2,449	2,413
退職給付に係る調整累計額	△186	△712
その他の包括利益累計額合計	11,249	2,104
新株予約権	176	185
非支配株主持分	405	422
純資産の部合計	81,511	73,141
負債及び純資産の部合計	1,547,025	1,538,859

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
経常収益	22,506	22,950
資金運用収益	16,048	15,488
貸出金利息	11,656	11,179
有価証券利息配当金	4,294	4,215
コールローン利息及び買入手形利息	0	0
預け金利息	20	19
その他の受入利息	77	74
役務取引等収益	2,600	2,556
その他業務収益	1,476	2,011
その他経常収益	2,381	2,894
貸倒引当金戻入益	72	—
償却債権取立益	199	198
その他の経常収益	2,108	2,695
経常費用	18,563	20,314
資金調達費用	528	461
預金利息	498	430
譲渡性預金利息	7	6
コールマネー利息及び売渡手形利息	18	18
債券貸借取引支払利息	2	5
その他の支払利息	0	0
役務取引等費用	1,853	1,859
その他業務費用	1,012	2,416
営業経費	13,203	13,066
その他経常費用	1,966	2,509
貸倒引当金繰入額	—	462
その他の経常費用	1,966	2,046
経常利益	3,942	2,635
特別利益	1	9
固定資産処分益	1	9
特別損失	190	334
固定資産処分損	2	76
減損損失	187	257
税金等調整前当期純利益	3,754	2,310
法人税、住民税及び事業税	960	1,141
法人税等調整額	184	3
法人税等合計	1,145	1,144
当期純利益	2,609	1,165
非支配株主に帰属する当期純利益	29	18
親会社株主に帰属する当期純利益	2,579	1,147

(連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	2,609	1,165
その他の包括利益	△3,146	△9,109
その他有価証券評価差額金	△3,062	△8,583
退職給付に係る調整額	△84	△526
包括利益	△537	△7,943
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△566	△7,962
非支配株主に係る包括利益	29	18

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,000	8,208	49,727	△466	67,469
当期変動額					
剰余金の配当			△474		△474
親会社株主に帰属する当期純利益			2,579		2,579
自己株式の取得				△0	△0
土地再評価差額金の取崩			106		106
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	2,211	△0	2,211
当期末残高	10,000	8,208	51,939	△467	69,680

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	12,048	2,556	△102	14,502	137	376	82,486
当期変動額							
剰余金の配当							△474
親会社株主に帰属する当期純利益							2,579
自己株式の取得							△0
土地再評価差額金の取崩							106
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△3,062	△106	△84	△3,253	38	28	△3,186
当期変動額合計	△3,062	△106	△84	△3,253	38	28	△974
当期末残高	8,986	2,449	△186	11,249	176	405	81,511

(株)大光銀行(8537)2020年3月期 決算短信

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,000	8,208	51,939	△467	69,680
当期変動額					
剰余金の配当			△474		△474
親会社株主に帰属する当期純利益			1,147		1,147
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△9		49	39
自己株式処分差損の振替		9	△9		—
土地再評価差額金の取崩			35		35
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	698	48	747
当期末残高	10,000	8,208	52,638	△418	70,428

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	8,986	2,449	△186	11,249	176	405	81,511
当期変動額							
剰余金の配当							△474
親会社株主に帰属する当期純利益							1,147
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							39
自己株式処分差損の振替							—
土地再評価差額金の取崩							35
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△8,583	△35	△526	△9,145	9	17	△9,118
当期変動額合計	△8,583	△35	△526	△9,145	9	17	△8,370
当期末残高	403	2,413	△712	2,104	185	422	73,141

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,754	2,310
減価償却費	791	759
減損損失	187	257
持分法による投資損益(△は益)	△35	△8
貸倒引当金の増減(△)	△289	256
賞与引当金の増減額(△は減少)	10	△0
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	0	△17
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△654	△310
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△65	△658
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	333	△57
偶発損失引当金の増減(△)	△40	△1
利息返還損失引当金の増減額(△は減少)	△4	2
資金運用収益	△16,048	△15,488
資金調達費用	528	461
有価証券関係損益(△)	△1,151	△1,598
為替差損益(△は益)	1	3
固定資産処分損益(△は益)	0	67
貸出金の純増(△)減	△24,152	△9,858
預金の純増減(△)	5,971	15,921
譲渡性預金の純増減(△)	16,924	△25,791
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	6,700	13,800
コールマネー等の純増減(△)	238	42
商品有価証券の純増(△)減	12	0
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	34,386	2,259
外国為替(資産)の純増(△)減	△297	61
外国為替(負債)の純増減(△)	7	△7
資金運用による収入	16,213	15,755
資金調達による支出	△532	△565
その他	2,881	2,684
小計	45,672	281
法人税等の支払額	△744	△929
営業活動によるキャッシュ・フロー	44,927	△647
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△149,922	△168,998
有価証券の売却による収入	96,737	111,505
有価証券の償還による収入	51,383	46,267
金銭の信託の増加による支出	△19	△253
有形固定資産の取得による支出	△1,378	△856
有形固定資産の売却による収入	1	23
無形固定資産の取得による支出	△288	△150
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,486	△12,460

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△124	△131
配当金の支払額	△474	△474
非支配株主への配当金の支払額	△1	△1
自己株式の取得による支出	△0	△0
ストックオプションの行使による収入	—	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△600	△607
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	40,840	△13,715
現金及び現金同等物の期首残高	63,739	104,580
現金及び現金同等物の期末残高	104,580	90,865

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

当行グループは、報告セグメントが銀行業のみであり、当行グループの業績における「その他」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。なお、「その他」にはクレジットカード業務等が含まれております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	8,530円38銭	7,629円82銭
1株当たり当期純利益	271円92銭	120円74銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	269円59銭	119円60銭

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	81,511	73,141
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	581	608
(うち新株予約権)		(176)	(185)
(うち非支配株主持分)		(405)	(422)
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	80,930	72,532
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	9,487	9,506

(注) 2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	2,579	1,147
普通株主に帰属しない金額	百万円	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	2,579	1,147
普通株式の期中平均株式数	千株	9,487	9,502
潜在株式調整後1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	—	—
普通株式増加数	千株	81	90
うち新株予約権	千株	81	90
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要		—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
資産の部		
現金預け金	104,580	90,865
現金	19,838	16,952
預け金	84,742	73,912
商品有価証券	0	—
商品地方債	0	—
金銭の信託	7,914	7,979
有価証券	353,406	346,379
国債	122,640	111,798
地方債	37,598	49,976
社債	57,737	65,460
株式	8,107	6,841
その他の証券	127,322	112,302
貸出金	1,050,212	1,060,135
割引手形	8,897	6,997
手形貸付	34,537	29,366
証書貸付	903,480	908,620
当座貸越	103,297	115,151
外国為替	2,200	2,138
外国他店預け	548	498
取立外国為替	1,651	1,639
その他資産	11,511	11,616
前払費用	44	63
未収収益	1,067	994
金融派生商品	0	0
その他の資産	10,399	10,557
有形固定資産	16,563	16,607
建物	5,306	5,380
土地	10,424	10,491
リース資産	326	277
建設仮勘定	111	22
その他の有形固定資産	394	436
無形固定資産	690	607
ソフトウェア	611	541
ソフトウェア仮勘定	15	3
その他の無形固定資産	63	62
前払年金費用	930	1,868
繰延税金資産	—	2,165
支払承諾見返	2,042	2,070
貸倒引当金	△4,311	△4,560
資産の部合計	1,545,741	1,537,873

(単位:百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
負債の部		
預金	1,306,647	1,322,569
当座預金	57,476	64,940
普通預金	464,051	501,039
貯蓄預金	7,580	8,160
通知預金	8,671	8,424
定期預金	746,183	718,339
定期積金	19,112	17,973
その他の預金	3,570	3,690
譲渡性預金	66,234	40,443
コールマネー	610	652
債券貸借取引受入担保金	34,386	36,646
借入金	36,400	50,200
借入金	36,400	50,200
外国為替	7	—
未払外国為替	7	—
その他負債	13,914	9,340
未払法人税等	404	640
未払費用	606	579
前受収益	468	426
従業員預り金	57	52
給付補填備金	1	1
金融派生商品	—	1
リース債務	380	329
資産除去債務	113	116
その他の負債	11,881	7,192
賞与引当金	641	641
役員賞与引当金	17	—
退職給付引当金	103	71
睡眠預金払戻損失引当金	503	445
偶発損失引当金	98	96
繰延税金負債	1,545	—
再評価に係る繰延税金負債	1,681	1,665
支払承諾	2,042	2,070
負債の部合計	1,464,835	1,464,845

(単位:百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
純資産の部		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	8,208	8,208
資本準備金	8,208	8,208
利益剰余金	51,552	52,234
利益準備金	1,791	1,791
その他利益剰余金	49,760	50,443
固定資産圧縮積立金	5	4
別途積立金	21,000	21,000
繰越利益剰余金	28,755	29,439
自己株式	△467	△418
株主資本合計	69,293	70,025
その他有価証券評価差額金	8,986	403
土地再評価差額金	2,449	2,413
評価・換算差額等合計	11,436	2,817
新株予約権	176	185
純資産の部合計	80,906	73,028
負債及び純資産の部合計	1,545,741	1,537,873

(2) 損益計算書

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
経常収益	22,150	22,591
資金運用収益	16,023	15,465
貸出金利息	11,631	11,156
有価証券利息配当金	4,294	4,215
コールローン利息	0	0
預け金利息	20	19
その他の受入利息	76	73
役務取引等収益	2,389	2,330
受入為替手数料	685	680
その他の役務収益	1,703	1,649
その他業務収益	1,380	1,914
外国為替売買益	20	12
国債等債券売却益	1,325	1,901
金融派生商品収益	34	—
その他経常収益	2,357	2,881
貸倒引当金戻入益	87	—
償却債権取立益	199	198
株式等売却益	1,771	2,475
その他の経常収益	299	207
経常費用	18,307	20,004
資金調達費用	527	461
預金利息	498	430
譲渡性預金利息	7	6
コールマネー利息	18	18
債券貸借取引支払利息	2	5
その他の支払利息	0	0
役務取引等費用	1,711	1,715
支払為替手数料	132	131
その他の役務費用	1,579	1,584
その他業務費用	1,012	2,416
商品有価証券売買損	0	0
国債等債券売却損	156	70
国債等債券償還損	855	1,412
国債等債券償却	—	924
金融派生商品費用	—	8
営業経費	13,092	12,946
その他経常費用	1,964	2,463
貸倒引当金繰入額	—	425
貸出金償却	437	1,353
株式等売却損	784	245
株式等償却	148	124
金銭の信託運用損	40	154
その他の経常費用	553	159
経常利益	3,842	2,587
特別利益	1	9
固定資産処分益	1	9
特別損失	190	334
固定資産処分損	2	76
減損損失	187	257
税引前当期純利益	3,653	2,262
法人税、住民税及び事業税	939	1,124
法人税等調整額	181	6
法人税等合計	1,121	1,131
当期純利益	2,532	1,131

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金	利益剰余金		
		資本準備金	資本剰余金 合計		固定資産 圧縮積立金	その他利益剰余金	
						別途積立金	繰越利益 剰余金
当期首残高	10,000	8,208	8,208	1,791	6	21,000	26,589
当期変動額							
剰余金の配当							△474
固定資産圧縮積立金の取崩					△1		1
当期純利益							2,532
自己株式の取得							
土地再評価差額金の取崩							106
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)							
当期変動額合計	-	-	-	-	△1	-	2,166
当期末残高	10,000	8,208	8,208	1,791	5	21,000	28,755

	株主資本			評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
	利益剰余金 合計							
当期首残高	49,386	△466	67,128	12,048	2,556	14,604	137	81,871
当期変動額								
剰余金の配当	△474		△474					△474
固定資産圧縮積立金の取崩	-		-					-
当期純利益	2,532		2,532					2,532
自己株式の取得		△0	△0					△0
土地再評価差額金の取崩	106		106					106
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)				△3,062	△106	△3,168	38	△3,129
当期変動額合計	2,165	△0	2,164	△3,062	△106	△3,168	38	△965
当期末残高	51,552	△467	69,293	8,986	2,449	11,436	176	80,906

(株)大光銀行(8537)2020年3月期 決算短信

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		
						固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金
当期首残高	10,000	8,208	—	8,208	1,791	5	21,000	28,755
当期変動額								
剰余金の配当								△474
固定資産圧縮積立金の取崩						△0		0
当期純利益								1,131
自己株式の取得								
自己株式の処分			△9	△9				
自己株式処分差損の振替			9	9				△9
土地再評価差額金の取崩								35
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△0	—	683
当期末残高	10,000	8,208	—	8,208	1,791	4	21,000	29,439

	株主資本			評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
	利益剰余金合計							
当期首残高	51,552	△467	69,293	8,986	2,449	11,436	176	80,906
当期変動額								
剰余金の配当	△474		△474					△474
固定資産圧縮積立金の取崩	—		—					—
当期純利益	1,131		1,131					1,131
自己株式の取得		△0	△0					△0
自己株式の処分		49	39					39
自己株式処分差損の振替	△9		—					—
土地再評価差額金の取崩	35		35					35
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				△8,583	△35	△8,619	9	△8,610
当期変動額合計	682	48	731	△8,583	△35	△8,619	9	△7,878
当期末残高	52,234	△418	70,025	403	2,413	2,817	185	73,028

5. その他

役員の異動

該当事項はありません。

以上

2019年度

決 算 説 明 資 料

株式会社 大 光 銀 行

【目 次】

I. 2019年度決算の概況			
1. 損益状況	単	(1)
	連	(2)
2. 業務純益	単	(3)
3. 主要勘定残高	—	(3)
(1) 未残	単	(3)
(2) 平残	単	(3)
4. 利鞘	—	(4)
(1) 全店分	単	(4)
(2) 国内業務部門分	単	(4)
5. ROE	単	(5)
6. 有価証券関係損益	単	(5)
7. 自己資本比率(国内基準)	単・連	(6)
II. 貸出金等の状況			
1. 金融再生法開示債権	単	(7)
2. 金融再生法開示債権の保全状況	単	(7)
3. リスク管理債権の状況	単・連	(8)
4. 貸倒引当金等の状況	単・連	(9)
5. 自己査定状況	単	(10)
6. 自己査定・保全の状況と開示債権	単	(10)
7. 業種別貸出状況等	—	(11)
(1) 業種別貸出金	単	(11)
(2) 業種別リスク管理債権	単	(11)
(3) 消費者ローン残高	単	(12)
(4) 中小企業等貸出比率	単	(12)
8. 預金等、貸出金の残高	—	(13)
(1) 未残	単	(13)
(2) 平残	単	(13)
9. 預り資産(未残)の状況	単	(13)
III. 有価証券の評価損益			
1. 有価証券の評価基準	単・連	(14)
2. 評価損益	単・連	(14)

(注) 1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

2. 「2019年度決算の概況」以下の2019年3月期比、2019年3月末比欄等の計数は、表上の数値による計算結果を表示しております。

I. 2019年度決算の概況

1. 損益状況

【単体】

●コア業務純益は、資金利益が減少したことなどにより、前年同期比6億37百万円減少の26億63百万円となりました。また、投資信託解約損益を除くコア業務純益は、前年同期比9億30百万円減少の16億43百万円となりました。
●実質業務純益は、前年同期比14億56百万円減少の21億57百万円となりました。
●経常利益は、実質与信関係費用が増加したことなどにより、前年同期比12億55百万円減少の25億87百万円となりました。
●当期純利益は、前年同期比14億1百万円減少の11億31百万円となりました。

(単位：百万円)

	2020年3月期		2019年3月期
		2019年3月期比	
業務粗利益	15,117	△1,427	16,544
(コア業務粗利益)	(15,624)	(△606)	(16,230)
国内業務粗利益	14,741	△1,260	16,001
資金利益	14,645	△335	14,980
役務取引等利益	610	△63	673
その他業務利益	△514	△861	347
(うち国債等債券関係損益)	(△506)	(△819)	(313)
国際業務粗利益	376	△166	542
資金利益	359	△159	518
役務取引等利益	3	△0	3
その他業務利益	12	△8	20
(うち国債等債券関係損益)	(-)	(-)	(-)
経費(除く臨時処理分)	12,960	30	12,930
人件費	7,077	33	7,044
物件費	5,078	35	5,043
税金	804	△37	841
実質業務純益	2,157	△1,456	3,613
コア業務純益	2,663	△637	3,300
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	1,643	△930	2,573
① 一般貸倒引当金繰入額	233	233	-
業務純益	1,924	△1,689	3,613
うち国債等債券関係損益	△506	△819	313
臨時損益	662	434	228
② 不良債権処理額	1,560	1,119	441
貸出金償却	1,353	916	437
個別貸倒引当金繰入額	191	191	-
偶発損失引当金繰入額	-	-	-
債権等売却損	15	12	3
(貸倒償却引当費用①+②)	1,794	1,353	441
株式等関係損益	2,105	1,267	838
③ 貸倒引当金戻入益	-	△87	87
④ 偶発損失引当金戻入益	1	△39	40
⑤ 償却債権取立益	198	△1	199
その他臨時損益	△81	414	△495
経常利益	2,587	△1,255	3,842
特別損益	△325	△137	△188
固定資産処分益	9	8	1
固定資産処分損	76	74	2
減損損失	257	70	187
税引前当期純利益	2,262	△1,391	3,653
法人税、住民税及び事業税	1,124	185	939
法人税等調整額	6	△175	181
法人税等合計	1,131	10	1,121
当期純利益	1,131	△1,401	2,532
(参考)実質与信関係費用(①+②-③-④-⑤)	1,594	1,481	113

(注) 1. コア業務粗利益＝業務粗利益－国債等債券関係損益

2. コア業務純益＝業務純益－国債等債券関係損益＋一般貸倒引当金繰入額

【連結】

<連結損益計算書ベース>

●親会社株主に帰属する当期純利益は、単体の業績を主因として前年同期比14億32百万円減少の11億47百万円となりました。

(単位：百万円)

	2020年3月期	2019年3月期比	2019年3月期
	連結粗利益	15,320	△1,414
資金利益	15,028	△495	15,523
役務取引等利益	696	△51	747
その他業務利益	△404	△868	464
営業経費	13,066	△137	13,203
① 貸倒償却引当費用	1,835	1,394	441
貸出金償却	1,356	919	437
個別貸倒引当金繰入額	224	224	—
一般貸倒引当金繰入額	238	238	—
偶発損失引当金繰入額	—	—	—
債権等売却損	15	12	3
株式等関係損益	2,105	1,267	838
② 貸倒引当金戻入益	—	△72	72
③ 偶発損失引当金戻入益	1	△39	40
④ 償却債権取立益	198	△1	199
持分法による投資損益	8	△27	35
その他経常損益	△96	237	△333
経常利益	2,635	△1,307	3,942
特別損益	△325	△137	△188
税金等調整前当期純利益	2,310	△1,444	3,754
法人税、住民税及び事業税	1,141	181	960
法人税等調整額	3	△181	184
法人税等合計	1,144	△1	1,145
当期純利益	1,165	△1,444	2,609
非支配株主に帰属する当期純利益	18	△11	29
親会社株主に帰属する当期純利益	1,147	△1,432	2,579
(参考) 実質与信関係費用 (①-②-③-④)	1,635	1,507	128

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

(参考)

(単位：百万円)

連結業務純益	2,001	△1,692	3,693
--------	-------	--------	-------

(注) 連結業務純益 = 単体業務純益 + 子会社業務純益 (勘定修正) - 内部取引

(連結対象会社数)

(社)

連結子会社数	1	—	1
持分法適用会社数	1	—	1

2. 業務純益【単体】

（単位：百万円）

	2020年3月期	2019年3月期比	2019年3月期
(1) 実質業務純益	2,157	△1,456	3,613
職員一人当たり（千円）	2,446	△1,702	4,148
(2) コア業務純益	2,663	△637	3,300
職員一人当たり（千円）	3,020	△768	3,788
(3) 業務純益	1,924	△1,689	3,613
職員一人当たり（千円）	2,181	△1,967	4,148

（注）1. コア業務純益＝業務純益－国債等債券関係損益＋一般貸倒引当金繰入額

2. 職員数は、期中平均人員（出向者を除く）で計算しております。

3. 主要勘定残高【単体】

(1) 未残

（単位：百万円）

	2020年3月末	2019年3月末比	2019年3月末
資金運用勘定残高	1,412,665	1,694	1,410,971
うち貸出金	1,060,135	9,923	1,050,212
うち有価証券	346,379	△7,027	353,406
資金調達勘定残高	1,442,585	6,156	1,436,429
うち預金	1,322,569	15,922	1,306,647
うち譲渡性預金	40,443	△25,791	66,234
うち借入金	50,200	13,800	36,400
うちコールマネー	652	42	610

(2) 平残

（単位：百万円）

	2020年3月期	2019年3月期比	2019年3月期
資金運用勘定残高	1,395,177	19,505	1,375,672
うち貸出金	1,033,328	17,484	1,015,844
うち有価証券	354,269	3,450	350,819
資金調達勘定残高	1,446,775	49,746	1,397,029
うち預金	1,310,725	18,492	1,292,233
うち譲渡性預金	40,872	△11,406	52,278
うち借入金	47,221	15,111	32,110
うちコールマネー	726	60	666

4. 利鞘【単体】

(1) 全店分

(単位：%)

	2020年3月期		2019年3月期
		2019年3月期比	
資金運用利回 (A)	1.10	△0.06	1.16
貸出金利回 (B)	1.07	△0.07	1.14
有価証券利回	1.19	△0.03	1.22
資金調達利回 (C)	0.03	△0.00	0.03
預金等利回	0.03	△0.00	0.03
外部負債利回	0.02	△0.01	0.03
預金等原価 (D)	0.95	△0.02	0.97
資金調達原価 (E)	0.92	△0.04	0.96
資金運用調達利回差 (A) - (C)	1.07	△0.05	1.12
預貸金利鞘 (B) - (D)	0.12	△0.04	0.16
総資金利鞘 (A) - (E)	0.18	△0.02	0.20

(2) 国内業務部門分

(単位：%)

	2020年3月期		2019年3月期
		2019年3月期比	
資金運用利回 (A)	1.08	△0.04	1.12
貸出金利回 (B)	1.08	△0.06	1.14
有価証券利回	1.19	0.02	1.17
資金調達利回 (C)	0.03	△0.00	0.03
預金等利回	0.03	△0.00	0.03
外部負債利回	0.00	0.00	0.00
預金等原価 (D)	0.95	△0.02	0.97
資金調達原価 (E)	0.92	△0.03	0.95
資金運用調達利回差 (A) - (C)	1.05	△0.04	1.09
預貸金利鞘 (B) - (D)	0.12	△0.05	0.17
総資金利鞘 (A) - (E)	0.15	△0.01	0.16

5. ROE【単体】

(単位：%)

	2020年3月期		2019年3月期
		2019年3月期比	
コア業務純益ベース	3.46	△0.60	4.06
実質業務純益ベース	2.80	△1.64	4.44
業務純益ベース	2.50	△1.94	4.44
経常利益ベース	3.36	△1.37	4.73
当期純利益ベース	1.47	△1.64	3.11

(注) 分母となる自己資本平均残高は、{(期首純資産－期首新株予約権) + (期末純資産－期末新株予約権)} ÷ 2で算出しております。

6. 有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月期		2019年3月期
		2019年3月期比	
国債等債券関係損益(5勘定戻)	△506	△819	313
売却益	1,901	576	1,325
償還益	—	—	—
売却損	70	△86	156
償還損	1,412	557	855
償却	924	924	—
株式等関係損益(3勘定戻)	2,105	1,267	838
売却益	2,475	704	1,771
売却損	245	△539	784
償却	124	△24	148

7. 自己資本比率（国内基準）

自己資本比率（国内基準）は、銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行が保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（2006年金融庁告示第19号）に基づき算出しております。

●2020年3月末の自己資本比率（国内基準）〔速報値〕は、単体が8.83%、連結が8.84%となりました。いずれも規制値（4%）を大きく上回り、十分な水準を維持しております。

【単体】

（単位：百万円）

	〔速報値〕 2020年3月末		2019年3月末
		2019年3月末比	
(1) 自己資本比率 (2)／(3)	8.83%	△0.07%	8.90%
(2) 自己資本 ①－②	70,542	183	70,359
コア資本に係る基礎項目 ①	72,265	778	71,487
コア資本に係る調整項目 ②	1,723	595	1,128
(3) リスク・アセット	798,880	8,594	790,286
(4) 総所要自己資本額 (3)×4%	31,955	344	31,611

【連結】

（単位：百万円）

	〔速報値〕 2020年3月末		2019年3月末
		2019年3月末比	
(1) 自己資本比率 (2)／(3)	8.84%	△0.08%	8.92%
(2) 自己資本 ①－②	70,833	116	70,717
コア資本に係る基礎項目 ①	72,023	274	71,749
コア資本に係る調整項目 ②	1,189	157	1,032
(3) リスク・アセット	801,269	8,811	792,458
(4) 総所要自己資本額 (3)×4%	32,050	352	31,698

II. 貸出金等の状況

- ・未収利息不計上基準

自己査定で「破綻先」「実質破綻先」及び「破綻懸念先」に分類した債務者は、未収利息をすべて収益不計上として開示しております。

1. 金融再生法開示債権【単体】

(単位：百万円)

		2020年3月末	2019年3月末比	2019年3月末
金融再生法開示債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,026	△470	4,496
	破綻先債権	577	76	501
	実質破綻先債権	3,449	△545	3,994
	危険債権	14,500	△503	15,003
	要管理債権	174	△163	337
	小計(A)	18,700	△1,137	19,837
	正常債権	1,053,364	13,149	1,040,215
	債権額合計	1,072,065	12,013	1,060,052

(単位：%)

		2020年3月末	2019年3月末比	2019年3月末
債権残高構成比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.38	△0.04	0.42
	破綻先債権	0.05	0.00	0.05
	実質破綻先債権	0.32	△0.06	0.38
	危険債権	1.35	△0.07	1.42
	要管理債権	0.02	△0.01	0.03
	小計	1.74	△0.13	1.87
	正常債権	98.26	0.13	98.13
	債権額合計	100.00	—	100.00

2. 金融再生法開示債権の保全状況【単体】

(単位：百万円)

		2020年3月末	2019年3月末比	2019年3月末
保全額(B)		14,972	△1,439	16,411
貸倒引当金		2,976	4	2,972
担保保証等		11,995	△1,444	13,439

(単位：%)

保全率(B) / (A)	80.06	△2.67	82.73
--------------	-------	-------	-------

3. リスク管理債権の状況

【単体】

（単位：百万円）

		2020年3月末	2019年3月末比	2019年3月末
リスク管理債権	破綻先債権額	573	83	490
	延滞債権額	17,788	△1,048	18,836
	3カ月以上延滞債権額	73	37	36
	貸出条件緩和債権額	101	△199	300
	合計	18,536	△1,127	19,663
(部分直接償却額)		(3,705)	(364)	(3,341)
貸出金残高（未残）		1,060,135	9,923	1,050,212

（単位：％）

貸出金残高比	破綻先債権額	0.05	0.00	0.05
	延滞債権額	1.68	△0.11	1.79
	3カ月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.01	△0.02	0.03
	合計	1.75	△0.12	1.87

【連結】

（単位：百万円）

		2020年3月末	2019年3月末比	2019年3月末
リスク管理債権	破綻先債権額	579	80	499
	延滞債権額	17,790	△1,047	18,837
	3カ月以上延滞債権額	74	37	37
	貸出条件緩和債権額	101	△199	300
	合計	18,546	△1,129	19,675
(部分直接償却額)		(3,705)	(364)	(3,341)
貸出金残高（未残）		1,059,802	9,858	1,049,944

（単位：％）

貸出金残高比	破綻先債権額	0.05	0.00	0.05
	延滞債権額	1.68	△0.11	1.79
	3カ月以上延滞債権額	0.01	0.01	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.01	△0.02	0.03
	合計	1.75	△0.12	1.87

4. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月末	2019年3月末比	2019年3月末
	貸倒引当金	4,560	249
一般貸倒引当金	1,558	233	1,325
個別貸倒引当金	3,002	16	2,986

【連結】

(単位：百万円)

	2020年3月末	2019年3月末比	2019年3月末
	貸倒引当金	4,699	257
一般貸倒引当金	1,625	238	1,387
個別貸倒引当金	3,074	19	3,055

5. 自己査定状況【単体】

(単位：百万円)

債務者区分		分類状況				
		債権残高	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類
破綻先		577	437 (139)	139	— (9)	— (289)
実質破綻先		3,449	2,185 (1,157)	1,263	— (272)	— (755)
破綻懸念先		14,500	8,429 (6,785)	2,409	3,660 (5,304)	—
要 注 意 先	要管理先	208	72	136	—	—
	その他の要注意先	101,336	33,708	67,628	—	—
正常先		951,993	951,993	—	—	—
合計		1,072,065	996,827	71,577	3,660	—

(注) 1. ()内は引当前の分類金額
2. 部分直接償却額 3,705百万円処理後の計数

6. 自己査定・保全の状況と開示債権【単体】

(単位：百万円)

自己査定と保全の状況					金融再生法開示債権		リスク管理債権		
債務者区分	残高	保全額	引当金	保全率	区分	残高	区分	残高	
破綻先	577	278	298	100.00%	破産更生等債権	4,026	破綻先債権	573	
実質破綻先	3,449	2,420	1,028	100.00%			延滞債権	17,788	
破綻懸念先	14,500	9,195	1,644	74.75%	危険債権	14,500	3カ月以上延滞債権	73	
要 注 意 先	(うち要管理債権)	(174)	(100)	(5)	(61.14%)	要管理債権	174	貸出条件緩和債権	101
	要管理先	208	133	5	67.13%			小計	18,700
	その他の要注意先	101,336				正常債権	1,053,364		
	正常先	951,993							
	合計	1,072,065				合計	1,072,065		

7. 業種別貸出状況等

(1) 業種別貸出金【単体】

(単位：百万円)

業種	2020年3月末	2019年3月末	
		2019年3月末比	2019年3月末
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	1,060,135	9,923	1,050,212
製造業	85,292	3,815	81,477
農業, 林業	6,553	422	6,131
漁業	424	62	362
鉱業, 採石業, 砂利採取業	1,326	104	1,222
建設業	53,529	1,135	52,394
電気・ガス・熱供給・水道業	7,844	522	7,322
情報通信業	4,142	△93	4,235
運輸業, 郵便業	19,956	136	19,820
卸売業, 小売業	69,643	△4,069	73,712
金融業, 保険業	90,501	△5,228	95,729
不動産業, 物品賃貸業	157,110	△696	157,806
サービス業等	93,943	△51	93,994
地方公共団体	140,694	3,105	137,589
その他	329,171	10,760	318,411

(2) 業種別リスク管理債権【単体】

(単位：百万円)

業種	2020年3月末	2019年3月末	
		2019年3月末比	2019年3月末
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	18,536	△1,127	19,663
製造業	2,521	114	2,407
農業, 林業	64	△27	91
漁業	—	—	—
鉱業, 採石業, 砂利採取業	134	△1	135
建設業	2,466	△511	2,977
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—
情報通信業	471	425	46
運輸業, 郵便業	415	△87	502
卸売業, 小売業	3,146	△310	3,456
金融業, 保険業	0	△0	0
不動産業, 物品賃貸業	1,074	57	1,017
サービス業等	4,082	△474	4,556
地方公共団体	—	—	—
その他	4,157	△314	4,471

(3) 消費者ローン残高【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年3月末
		2019年3月末比	
消費者ローン残高	314,941	12,502	302,439
うち住宅ローン残高	293,129	12,212	280,917
うちその他ローン残高	21,811	289	21,522

(4) 中小企業等貸出比率【単体】

(単位：%)

	2020年3月末		2019年3月末
		2019年3月末比	
中小企業等貸出比率	76.08	△0.22	76.30

8. 預金等、貸出金の残高【単体】

●預金等（預金＋譲渡性預金）の残高は、公金預金の減少などにより、2019年3月末比98億69百万円減少し、1兆3,630億13百万円となりました。

●貸出金の残高は、住宅ローンを中心に消費者ローンが増加したことなどにより、2019年3月末比99億23百万円増加し、1兆601億35百万円となりました。

(1) 末残

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年3月末
		2019年3月末比	
預金等（預金＋譲渡性預金）	1,363,013	△9,869	1,372,882
うち新潟県内	1,203,600	△9,469	1,213,069
貸出金	1,060,135	9,923	1,050,212
うち新潟県内	718,849	14,950	703,899

(2) 平残

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年3月末
		2019年3月期比	
預金等（預金＋譲渡性預金）	1,351,598	7,087	1,344,511
うち新潟県内	1,207,852	4,291	1,203,561
貸出金	1,033,328	17,484	1,015,844
うち新潟県内	693,406	15,545	677,861

9. 預り資産（末残）の状況【単体】

●預り資産の残高は、保険が順調に増加しましたが、全体では2019年3月末比29億36百万円減少し、1,303億76百万円となりました。

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年3月末
		2019年3月末比	
預り資産	130,376	△2,936	133,312
投資信託	34,459	△5,740	40,199
公共債	12,725	△1,849	14,574
保険	83,191	4,653	78,538

Ⅲ. 有価証券の評価損益

●有価証券全体の評価損益は、単体・連結ともに3億67百万円となりました。

1. 有価証券の評価基準

売買目的有価証券		時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的有価証券		償却原価法(定額法)
その他有価証券	時価のあるもの	時価法(評価差額を全部純資産直入法処理)
	時価を把握することが極めて困難と認められるもの	原価法
子会社株式及び関連会社株式		原価法

(注) 単体・連結ともに同一の基準であります。

2. 評価損益

【単体】

(単位:百万円)

	2020年3月末				2019年3月末		
	評価損益	2019年3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	△76	△34	4	81	△42	7	50
その他有価証券	444	△12,317	8,778	8,333	12,761	16,047	3,285
株式	3,410	△1,126	3,587	176	4,536	4,577	40
債券	2,165	△2,468	2,764	598	4,633	4,635	2
その他	△5,131	△8,723	2,427	7,558	3,592	6,834	3,241
合計	367	△12,352	8,783	8,415	12,719	16,055	3,335
株式	3,410	△1,126	3,587	176	4,536	4,577	40
債券	2,088	△2,502	2,768	679	4,590	4,643	52
その他	△5,131	△8,723	2,427	7,558	3,592	6,834	3,241

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表計上額と取得価額(又は償却原価)との差額を計上しております。

2. 「その他有価証券」の評価については決算日の市場価格等に基づいております。

3. 2020年3月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は、403百万円であります。

【連結】

(単位:百万円)

	2020年3月末				2019年3月末		
	評価損益	2019年3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	△76	△34	4	81	△42	7	50
その他有価証券	444	△12,317	8,778	8,333	12,761	16,047	3,285
株式	3,410	△1,126	3,587	176	4,536	4,577	40
債券	2,165	△2,468	2,764	598	4,633	4,635	2
その他	△5,131	△8,723	2,427	7,558	3,592	6,834	3,241
合計	367	△12,352	8,783	8,415	12,719	16,055	3,335
株式	3,410	△1,126	3,587	176	4,536	4,577	40
債券	2,088	△2,502	2,768	679	4,590	4,643	52
その他	△5,131	△8,723	2,427	7,558	3,592	6,834	3,241

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、連結貸借対照表計上額と取得価額(又は償却原価)との差額を計上しております。

2. 「その他有価証券」の評価については連結決算日の市場価格等に基づいております。

3. 2020年3月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は、403百万円であります。